



学校だより

# 清流

立山町立立山中央小学校

令和5年5月

## 大きく育て心とからだ ~ 働くということ ~

教頭 清水 貞之

働くということの意味を考え、自分のためだけでなく、学校集団や地域社会の一員として、周りの人々が気持ちよく過ごせるよう意欲的に活動しようという態度を育てることも学校教育の一つです。

最近では、勤労体験の場が少なく、日常生活で、働く喜びを実感できる場は、なかなか得にくくなっています。そのことは、本校の児童にも当てはまります。その上、いろいろな大人から仕事への誇りや喜びについて話を聞いたり、その方が働いている場面を直接見たりする機会もほとんどないため、華やかで楽しそうな仕事への興味や関心は高まりますが、地道で目立たない仕事は避けようという傾向もあるようです。学校での活動でも心配になる様子が見られます。

生きていくためには働かなくてはなりません。勤労は、私たち人間が社会生活を営む上での義務でもあります。しかし、義務感だけで仕事をしているとすれば、困難にあったとき、それを乗り越えていくことは容易なことではないでしょう。また、働くということは単に自分のためだけでなく、社会的な責任を伴います。働くことに誇りや喜びを見だし、やりがいをもって取り組めるものがあれば、その人生は豊かなものになります。働いたことが人々の喜びにつながることを実感することができればなおさらです。働くことに誇りや喜びをもち、進んで社会の役に立とうとする心を育てていくことは大切なことです。

小学校では「自主的、実践的に取り組み、集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、よりよい人間関係を築き、自己実現を図ろうとする児童を育てる」を目標に、当番活動や係活動、縦割り班活動や委員会活動等に取り組んでいます。6年生は登校した子供から、「朝活動」として、手洗い場の清掃等、自分で決めた仕事に毎日取り組んでいます。この活動は、その姿を見ていた5年生にも広がっています。これらの姿を認め、他の子供たちに紹介していくことで、このような活動がさらに広がるよう支援していきたいと思います。そして、少しでも多くの子供たちに自己有用感を感じてほしいと思います。

子供たちの学習活動の様子を学校ホームページに掲載しています。

【 ホームページアドレス <https://tateyama-chuo-e.edumap.jp/> 】



【 ホームページ QR コード 】

# 学 習 活 動 か ら

## 1年校外学習〔4月27日（木）〕

1年生は、小学校に入学して初めての校外学習で前沢中央公園に出かけました。生活科の学習で回りの自然の移り変わりを学習します。今回は、温かい日差しの中、公園でたくさんの春を見付けることができました。後半は、公園で思い切り遊んできました。



## 結団式&全校道徳〔5月2日（火）〕

結団式を行いました。その後に行った縦割り班活動では、6年生が中心になって「なかよし班カードを作成しました。また、全校道徳では「田がでたら手をつないで立ち上がり、～する」といった、サイコロをふって出た目の指示にしたがい、みんなが笑顔になれる活動を行いました。今は、縦割り班清掃にも取り組んでいます。

様々な活動を通して、子供たちの交流が深まるようにしていきたいと思います。



## スポーツ交流フェスティバル〔5月16日（火）〕

「立山っ子・ふなっ子スポーツ交流フェスティバル」が、立山中央小学校のグラウンドでありました。「同じ年代の仲間との交流を図るとともに、目標をもって運動に取り組もうとする意欲を高める」ことを目標に、立山区域の小学6年生が一堂に集まり、100m走や50mハードル走、レクリエーションで交流しました。休み時間には、下級生の応援もありました。

6年生は当日を迎えるまで、朝や放課後、体育の時間に走力やハードルの跳び越し方の技術を磨いてきました。練習の成果を発揮できた子供たちが多かったようです。後半は、レクリエーションを通して、他校の6年生との交流を深めることができました。この経験を、日々の学習でも生かすことができるように支援していきたいと考えています。

